

平成 29 年度 三股町教育研究所要覧



名 称 三股町教育研究所
所在地 〒 8 8 9 - 1 9 9 5
宮崎県北諸県郡三股町五本松 8 番地 1
三股中央公民館内
事務局 宮崎県北諸県郡三股町五本松 8 番地 1
三股町教育委員会教育課
TEL (0986) - 52 - 9314
FAX (0986) - 52 - 9724
三股町ホームページ (三股町教育研究所)
<http://www.town.mimata.miyazaki.jp/>

はじめに

明治2年、三島通庸（みしま みちつね）が藩政時代の郷中教育の振興、郷校の創立、優れた教師の招聘、近代教育の導入と整備充実を開拓の基本として提唱されたことから、三股町は文教の町「文教みまた」と言われるようになりました。「文教みまた」の継承と発展のために、平成元年には三股町教育研究所の開設、平成22年には三股町児童生徒憲章が制定されました。



みまたちようじどうせいとけんしよう 三股町児童生徒憲章

じどうせいと

わたしたちは「文教みまた」の児童生徒として

つぎ
次のことを守ります。

- 一 出会った人には気持ちのよいあいさつをします。
- 一 登校・下校のときは校門できちんと礼をします。
- 一 授業の始まりには黙想・座礼をします。
- 一 無言清掃で学校をきれいにします。
- 一 郷土「みまた」に関する学習をします。
- 一 「みまたの日」には、これらのことを振り返ります。

平成二十二年（二〇一〇年）「文教みまた」子どもサミットを記念に制定されました。

目 次

三股町児童生徒憲章（表紙裏）

1	三股町教育研究所の沿革	1
2	三股町教育研究所に関する条例	3
3	三股町教育研究所に関する条例施行規則	4
4	三股町教育研究所運営要項	5
5	連携する教育機関・団体等	5
6	研究員心得	6
7	創立以来の研究主題・副題・刊行物	6
8	平成29年度研究所員	8
9	研究の概要	9
10	研究の全体構想図	10
11	事業計画	11
12	歴代研究所員	12
13	平成29年度 三股町立小・中学校の研究主題・副題	15

1 三股町教育研究所の沿革

平成元年	7月1日	三股町教育研究所に関する条例制定 三股町教育研究所に関する条例施行規則制定 三股町教育研究所開設 初代所長 桑畑徳次郎氏就任 三股町教育研究所開所式並びに辞令交付式
平成元年	11月24日	三股町教育研究所研究発表大会
平成2年	4月1日	九州教育研究所連盟加入
平成2年	4月23日	平成2年度開所式並びに辞令交付式
平成2年	12月6日	三股町教育研究所研究発表大会
平成2年	12月25日	平成2年度宮崎県教育研究機関教育研究発表大会
平成3年	3月16日	平成2年度三股町教育研究所閉所式
平成3年	4月18日	平成3年度三股町教育研究所開所式並びに辞令交付式
平成3年	12月2日	三股町教育研究所研究発表大会
平成3年	12月25日	平成3年度宮崎県教育研究機関教育研究発表大会
平成4年	3月6日	平成3年度三股町教育研究所閉所式
平成4年	4月1日	第2代所長 隈元次也氏就任
平成4年	4月16日	平成4年度三股町教育研究所開所式並びに辞令交付式
平成4年	11月30日	三股町教育研究所研究発表大会
平成5年	1月14日	平成4年度宮崎県教育研究機関教育研究発表大会
平成5年	3月12日	平成4年度三股町教育研究所閉所式
平成5年	4月30日	平成5年度三股町教育研究所開所式並びに辞令交付式
平成6年	1月13日	平成5年度宮崎県教育研究機関教育研究発表大会
平成6年	2月16日	三股町教育研究所研究発表大会
平成6年	3月10日	平成5年度三股町教育研究所閉所式
平成6年	4月28日	平成6年度開所式並びに辞令交付式
平成7年	1月13日	平成6年度宮崎県教育研究機関教育研究発表大会
平成7年	2月15日	三股町教育研究所研究発表大会
平成7年	3月14日	平成6年度三股町教育研究所閉所式
平成7年	4月28日	平成7年度開所式並びに辞令交付式
平成8年	2月9日	平成7年度宮崎県教育研究機関教育研究発表大会
平成8年	2月14日	三股町教育研究所研究発表大会
平成8年	3月15日	平成7年度三股町教育研究所閉所式
平成8年	4月1日	第3代所長 中西泰昌氏就任
平成8年	5月10日	平成8年度開所式並びに辞令交付式
平成8年	12月6日	三股町教育研究所研究発表大会
平成9年	2月4日	平成8年度宮崎県教育機関教育研究発表大会
平成9年	3月13日	平成8年度三股町教育研究所閉所式
平成9年	4月28日	平成9年度三股町教育研究所開所式並びに辞令交付式
平成9年	11月20日	三股町教育研究所研究発表大会
平成10年	2月3日	平成9年度宮崎県教育研究機関教育研究発表大会
平成10年	3月12日	平成9年度三股町教育研究所閉所式
平成10年	4月28日	平成10年度三股町教育研究所開所式並びに辞令交付式
平成10年	11月19日	三股町教育研究所研究発表大会
平成11年	2月4日	平成10年度宮崎県教育研究機関教育研究発表大会
平成11年	3月11日	平成10年度三股町教育研究所閉所式
平成11年	11月18日	三股町教育研究所研究発表大会
平成12年	2月10日	平成11年度宮崎県教育研究機関教育研究発表大会
平成12年	3月9日	平成11年度三股町教育研究所閉所式
平成12年	4月25日	平成12年度三股町教育研究所開所式並びに辞令交付式
平成12年	11月10日	三股町教育研究所研究発表大会
平成13年	1月16日	平成12年度宮崎県教育研究機関教育研究発表大会
平成13年	3月15日	平成12年度三股町教育研究所閉所式
平成13年	4月24日	平成13年度三股町教育研究所開所式並びに辞令交付式
平成13年	11月13日	三股町教育研究所研究発表大会
平成14年	1月17日	平成13年度宮崎県教育研究機関教育研究発表大会
平成14年	3月14日	平成13年度三股町教育研究所閉所式
平成14年	4月23日	平成14年度三股町教育研究所開所式並びに辞令交付式
平成14年	10月21日	三股町教育研究所研究発表大会
平成15年	1月16日	平成14年度宮崎県教育研究機関教育研究発表大会

平成15年	3月13日	平成14年度三股町教育研究所閉所式
平成15年	4月24日	平成15年度三股町教育研究所開所式並びに辞令交付式
平成15年	10月30日	三股町教育研究所研究発表大会
平成16年	1月15日	平成15年度宮崎県教育研究機関教育研究発表大会
平成16年	1月22・23日	平成15年度九州地区教育研究所連盟第54回研究発表大会（大分県）
平成16年	3月12日	平成15年度三股町教育研究所閉所式
平成16年	4月22日	平成16年度三股町教育研究所開所式並びに辞令交付式
平成16年	6月21日	第4代所長 田中久光氏就任
平成16年	11月2日	三股町教育研究所研究発表大会（三股小学校）
平成17年	1月15日	平成16年度宮崎県教育研究機関教育研究発表大会
平成17年	1月20・21日	平成16年度九州地区教育研究所連盟第55回研究発表大会（福岡県）
平成17年	3月12日	平成16年度三股町教育研究所閉所式
平成17年	4月21日	平成17年度教育研究所委嘱状交付式
平成17年	11月11日	三股町教育研究所研究発表大会（勝岡小学校）
平成18年	1月12日	平成17年度宮崎県教育研究機関教育研究発表大会
平成18年	1月19・20日	平成17年度九州地区教育研究所連盟第56回研究発表大会（佐賀県）
平成18年	2月27日	平成17年度三股町教育研究所閉所式
平成18年	4月20日	平成18年度三股町教育研究所委嘱状交付式
平成18年	11月8日	三股町教育研究所研究発表会（三股中学校）
平成18年	11月16日	三股町教育研究所授業研究会（三股小学校）
平成19年	1月18・19日	平成18年度九州地区教育研究所連盟第57回研究発表大会（長崎県）
平成19年	1月23日	平成18年度宮崎県教育研究機関教育研究発表大会
平成19年	3月2日	平成18年度三股町教育研究所閉所式
平成19年	4月19日	平成19年度三股町教育研究所委嘱状交付式
平成19年	11月8日	三股町教育研究所研究発表会（三股西小学校）
平成19年	11月22日	三股町教育研究所授業研究会（三股中学校・三股西小学校）
平成20年	1月17・18日	平成19年度九州地区教育研究所連盟第58回研究発表大会（熊本県）
平成20年	1月22日	平成19年度宮崎県教育研究機関教育研究発表大会
平成20年	2月26日	平成19年度三股町教育研究所閉所式
平成20年	4月17日	平成20年度三股町教育研究所委嘱状交付式
平成20年	8月6日	平成20年度三股町教育研究所・小中一貫教育合同研修会（三股中学校）
平成20年	11月19日	平成20年度三股町教育研究所・小中一貫教育合同研修会（三股中学校）
平成20年	12月6日	三股町教育研究所創立20周年記念式典
平成21年	1月22・23日	平成20年度九州地区教育研究所連盟第59回研究発表大会（沖縄県）
平成21年	2月13日	平成20年度宮崎県教育研究機関教育研究発表大会（宮崎産業経営大学）
平成21年	2月26日	平成20年度三股町教育研究所閉所式
平成21年	4月24日	平成21年度三股町教育研究所委嘱状交付式
平成21年	8月5日	平成21年度夏季小中合同研修会（元気の杜）
平成21年	11月25日	平成21年度秋季小中合同研修会（梶山小学校、宮村小学校、長田小学校）
平成22年	1月14・15日	平成21年度九州地区教育研究所連盟第60回研究発表大会（鹿児島県）
平成22年	2月9日	平成21年度宮崎県教育研究機関教育研究発表大会（宮崎産業経営大学）
平成22年	2月26日	平成21年度三股町教育研究所閉所式
平成22年	4月23日	平成22年度三股町教育研究所委嘱状交付式
平成22年	8月2日	平成22年度夏季小中合同研修会（元気の杜）
平成22年	11月24日	「文教みまた」子どもサミット（三股町立全小・中学校）
平成22年	11月25日	平成22年度九州地区教育研究所連盟第61回研究発表大会（宮崎市）
平成23年	2月10日	平成22年度宮崎県教育研究機関教育研究発表大会（宮崎市）
平成23年	2月25日	平成22年度三股町教育研究所閉所式
平成23年	4月21日	平成23年度三股町教育研究所委嘱状交付式
平成23年	8月3日	平成23年度三股町教育研究会夏季研修会（元気の杜）
平成23年	11月16日	平成23年度三股町教育研究会秋季研修会（三股小学校）
平成23年	12月16日	教育の情報化に関する研修会（中央公民館）
平成23年	11月17・18日	平成23年度九州地区教育研究所連盟第62回研究発表大会（大分県）
平成24年	2月10日	平成23年度宮崎県教育研究機関教育研究発表大会（宮崎市）
平成24年	2月28日	平成23年度三股町教育研究所閉所式
平成24年	4月24日	平成24年度三股町教育研究所委嘱状交付式
平成24年	6月21日	第5代所長 岩崎健一郎氏就任
平成24年	8月1日	平成24年度三股町教育研究会夏季研修会（三股小学校）
平成24年	11月14日	平成24年度三股町教育研究会秋季研修会（三股中学校）
平成24年	11月15・16日	平成24年度九州地区教育研究所連盟第63回研究発表大会（福岡県）
平成25年	2月8日	平成24年度宮崎県教育研究機関教育研究発表大会（宮崎市）

平成25年	2月26日	平成24年度三股町教育研究所閉所式
平成25年	4月23日	平成25年度三股町教育研究所委嘱状交付式
平成25年	4月25日	第6代所長 宮内浩二郎氏就任
平成25年	8月1日	平成25年度三股町教育研究会夏季研修会（元気の杜）
平成25年	11月14・15日	平成25年度九州地区教育研究所連盟第64回研究発表大会（佐賀県）
平成25年	11月20日	平成25年度三股町教育研究会秋季研修会（三股西小学校）
平成26年	2月7日	平成25年度宮崎県教育研究機関研究発表大会（宮崎市）
平成26年	2月25日	平成25年度三股町教育研究所閉所式
平成26年	4月22日	平成26年度三股町教育研究所委嘱状交付式
平成26年	8月6日	平成26年度三股町教育研究会夏季研修会（元気の杜）
平成26年	11月13・14日	平成26年度九州地区教育研究所連盟第65回研究発表大会（長崎県）
平成26年	11月19日	平成26年度三股町教育研究会秋季研修会（三股中学校）
平成27年	2月6日	平成26年度宮崎県教育研究機関研究発表大会（宮崎市）
平成27年	2月24日	平成26年度三股町教育研究所閉所式
平成27年	4月14日	平成27年度三股町教育研究所委嘱状交付式
平成27年	8月5日	平成27年度三股町教育研究会夏季研修会（元気の杜）
平成27年	11月12・13日	平成27年度九州地区教育研究所連盟第65回研究発表大会（熊本県）
平成27年	11月18日	平成27年度三股町教育研究会秋季研修会（勝岡小学校）
平成27年	2月4日	平成27年度宮崎県教育研究機関研究発表大会（宮崎市）
平成27年	2月23日	平成27年度三股町教育研究所閉所式
平成28年	4月12日	平成28年度三股町教育研究所委嘱状交付式
平成28年	4月13日	平成28年度三股町教育研究会春季研修会（元気の杜）
平成28年	8月2・23日	平成28年度三股町教育研究会夏季研修会（5会場にて教科別研究会）
平成28年	11月10・11日	平成28年度九州地区教育研究所連盟第65回研究発表大会（沖縄県）
平成28年	11月24日	平成26・27・28年度県指定「基礎学力定着指導実践推進地域」研究公開
平成29年	2月10日	平成28年度宮崎県教育研究機関研究発表大会（県教育研修センター）
平成29年	2月21日	平成28年度三股町教育研究所閉所式
平成29年	4月18日	平成29年度三股町教育研究所委嘱状交付式

2 三股町教育研究所に関する条例

（平成元年6月26日 条例第17号）

（目的及び設置）

第1条 この条例は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第30条の規定に基づき、教育に関する専門的、技術的事項の研究及び町立学校職員の研修を行うため三股町教育研究所（以下「研究所」という。）を設置する。

（位置）

第2条 研究所は、三股町教育委員会事務局内に置く。

（職員）

第3条 研究所に、所長その他必要な職員を置く。

（事業）

第4条 研究所の行う事業は、次のとおりとする。

- （1）教育に関する専門的、技術的事項の調査及び研究に関すること。
- （2）教育に関する資料の収集、整理及び活用に関すること。
- （3）教育関係職員の研修に関すること。
- （4）教育事象に関する相談、助言に関すること。
- （5）調査及び研究結果の普及に関すること。

(6) その他、目的を達成するために必要な事業。

(委 任)

第5条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は教育委員会が別に定める。

付 則

この条例は、平成元年7月1日から施行する。

3 三股町教育研究所に関する条例施行規則（平成7年5月11日 教育委員会規則第10号）

改正 平成13年4月10日教育委員会規則第4号 平成17年3月23日教育委員会規則

第2号 平成18年3月22日教育委員会規則第2号

三股町教育研究所に関する条例施行規則（平成元年教委規則第5号）の全部を改正する。

(目 的)

第1条 この規則は、三股町教育研究所に関する条例（平成元年条例第17号）の施行に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(事務局)

第2条 三股町教育研究所（以下「研究所」という。）の事務局は、三股町教育委員会事務局内に置く。

(職 員)

第3条 研究所に次の職員を置く。

(1) 所長

(2) 次長

(3) 研究指導員

(4) 研究員

(所 長)

第4条 所長は教育長をもって充てる。

2 所長は、所務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

(次 長)

第5条 次長は、教育課長をもって充てる。

2 次長は、所長を補佐し、所長不在の時にはその職務を代理し、所長事故の時にはその職務を代行する。

(研究指導員)

第6条 研究指導員（以下「指導員」という。）は、教育委員会が任命する。

2 指導員は、所長の命を受け事業運営に従事するとともに、研究員の指導助言に当たる。

3 指導員は非常勤とする。

4 指導員の定数は、1名とする。

5 指導員の任期は、1年とする。ただし、補充指導員の任期は、前任者の残任期間とする。

6 指導員は、再任することができる。ただし、3年を原則とする。

7 教育委員会は、前項の規定にかかわらず、特別の事由があるときは、前項の期間中においても、指導員を解任することができる。

(研究員)

第7条 研究員は、町立学校の教職員のうちから教育委員会が委嘱する。

2 研究員は、所長の命を受け研究に従事する。

3 研究員の定数は、10名以内とする。

4 研究員の任期は、2年とする。

(報 告)

第8条 所長は、次の事項について教育委員会に報告しなければならない。

(イ) 前年度の研究結果

(ロ) 教育委員会において事実を了知しておく必要があると認める事項

(準 用)

第9条 文書の取扱い、公印の管守、職員の服務等については、教育委員会事務局の例による。

(委 任)

第10条 この規則に定めるもののほか、研究所に関し必要な事項は別に所長が定める。

附 則

この規則は、平成7年6月1日から施行する。

附 則（平成13年4月10日教育委員会規則第4号）

この規則は、公布の日から施行し、平成13年4月1日から適用する。

附 則（平成17年3月23日教育委員会規則第2号）

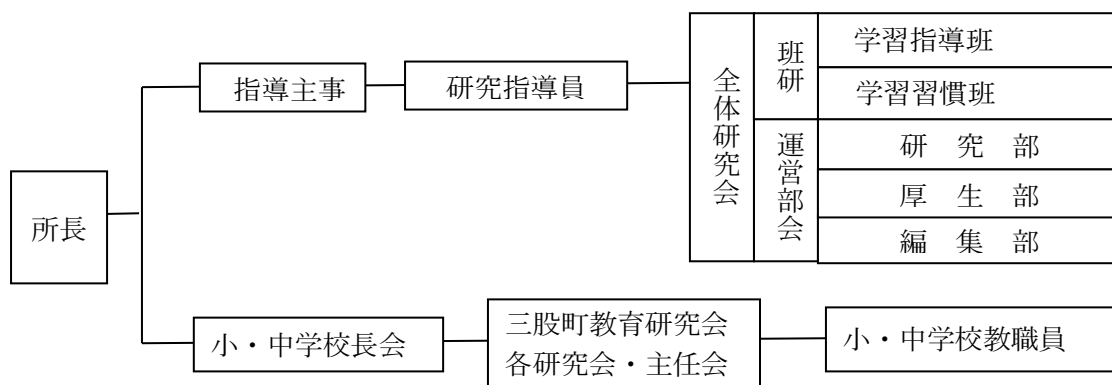
この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則（平成18年3月22日教育委員会規則第2号）

この規則は、平成18年4月1日から施行する

4 三股町教育研究所運営要項

- (1) 三股町教育研究所に関する条例第4条に定める事業を計画的に実施し、学習指導や生徒指導の学校教育に役立つ研究を行い、町内小・中学校の教育水準並びに教職員の資質の向上に資する。
- (2) 研究を進めるに当たっては、研究主題を定め、研究員全員による共同研究を行うものとする。なお、共同研究に際しては、研究員の個人研究の成果を生かすように努める。
- (3) 当教育研究所の研究成果は、発表会や刊行物等によって公開発表してその普及を図るとともに、学校、関係機関・団体等の理解と協力が得られるようにする。
 - (ア) 発表会
 - ① 研究所主催の研究発表会 ② 宮崎県教育研究機関連絡協議会教育研究発表大会
 - ③ 九州地区教育研究所連盟研究発表大会
 - (イ) 刊行物等
 - ① 研究所要覧 ② 研究所だより ③ 研究紀要 ④ その他
 - (ウ) その他必要なもの
- (4) 研究所の運営と研究のために、次の組織と担当主任を置く。



- (5) 定例研究日及びその内容は、およそ次の通りとする。
 - (ア) 定例研究日
 - ① 原則として毎週火曜日（祝日等の場合は変更）午後5時30分以降に行うものとする。但し、状況によって期日等は変更できる。
 - ② 長期休業中は、別にこれを定める。
 - (イ) 内 容
 - ① 全体研究会、② 運営部会、③ 班別研究会、④ 研究に関する作業
 - (ウ) その他
 - ① 発表、司会、記録等の当番を決める。

5 連携する教育機関・団体等

- (1) 宮崎県教育研究所連盟（加盟）
- (2) 九州地区教育研究所連盟（加盟）
- (3) 宮崎県教育研修センター（九州地区教育研究所連盟宮崎県事務局）
- (4) 南部教育事務所
- (5) 三股町立小・中学校長会
- (6) 三股町教育研究会
- (7) 三股町立小・中学校
- (8) 都城市教育研究所
- (9) その他必要な機関・団体

6 研究員心得

研究員は、文教三股の教育創造のために、お互いにコミュニケーションを図り、三股町教育施策及び教職員のニーズに添って、プロフェッショナルとして絶えず創意工夫し研究事業に従事する。そのために次のことに留意する。

- (1) 研究員は、上司の命に従い研究所の職責を遂行するとともに、絶えず未知のことに挑戦する活気と意欲を持つように努める。
- (2) 研究員は、組織をもって研究に当たり、互いに協力して英知を出し合い、町内小・中学校の教育水準及び教職員の資質向上に貢献できるよう努める。
- (3) 研究員は、共同研究を円滑に推進するために次のことに留意する。
 - (ア) 研究員らしい服装、あいさつ、言葉遣いに心がけ、明るい雰囲気づくりに努める。
 - (イ) 他人の意見に真剣に耳を傾け、積極的に意見を出し合う。
 - (ウ) 時間厳守に努める。
 - (エ) 業務で出張・外出する際は、校長の了解を得て復命する。(別途旅費の場合もある。)
 - (オ) 欠席、遅刻等の事情が生じた時は速やかに研究指導員に連絡する。
 - (カ) 研究会では、司会、研究記録簿の記入、湯茶の準備、清掃、後始末、戸締りなどを行う。
- (4) 研究員は、研究課題が出された場合はレポート等を提出する。
- (5) 研究員は、学校の職務と研究所業務の両立を心掛けて、心身の健康に留意し、仕事の効率化と生活時間の工夫に努める。
- (6) 研究員は、情報管理に十分配慮し、外部に出す場合は上司の了解を得る。

7 創立以来の研究主題・副題・刊行物

年 度	研究主題 ～副題～	刊行物
平成 元年度	自ら考え、判断し、行動できる児童・生徒の育成 ～道徳・特別活動の指導を通して～	○平成元年度研究紀要 ○研究所だより第1・2号
平成 2年度	自ら考え、判断し、行動できる児童・生徒を育成する学級活動の研究 ～自主的な話し合い活動を取り入れた指導法を中心として～	○平成2年度研究紀要 ○研究所だより第3・4号
平成 3年度	高度情報社会を生き抜く児童・生徒の育成 ～初歩的なコンピューターの活用はどうあればよいか～	○平成3年度研究紀要 ○研究所だより第5・6号
平成 4年度	学校におけるコンピューターの望ましい活用はどうあればよいか ～コンピューターの初歩的な活用を通して～	○平成4年度研究紀要 ○研究所だより第7・8号
平成 5年度	学校におけるコンピューターの望ましい活用はどうあればよいか ～進んで楽しく使えるコンピューターをめざして～	○平成5年度研究紀要 ○研究所だより第9・10号
平成 6年度	学校におけるコンピューターの望ましい活用はどうあればよいか ～だれもが使えるコンピューターをめざして～	○平成6年度研究紀要 ○研究所だより第11・12号
平成 7年度	自ら進んで学ぶ児童・生徒の育成 ～授業及び日常におけるコンピューターの活用を通して～	○平成7年度研究紀要 ○研究所だより第13・14号
平成 8年度	自ら進んで学ぶ心豊かな子どもの育成 ～地域素材を生かした学習活動を通して～	○平成8年度研究紀要 ○研究所だより第15・16号
平成 9年度	自ら進んで学ぶ心豊かな子どもの育成 ～地域素材を生かした学習活動を通して～	○平成9年度研究紀要 ○研究所だより第17・18号
平成 10年度	自ら進んで学ぶ心豊かな子どもの育成 ～「地域素材の効果」を高める支援・評価の在り方～	○平成10年度研究紀要 ○研究所だより第19・20号

平成 11年度	ふるさと三股に学び『生きる力』を拓く子どもの育成 ～地域とのふれ合いを大切にする教育活動を通して～	○平成11年度研究紀要 ○研究所だより第21・22号
平成 12年度	ふるさと三股に学び『生きる力』を拓く子どもの育成 ～家庭・地域と学校が連携を深める教育活動を通して～	○平成12年度研究紀要 ○研究所だより第23・24号
平成 13年度	ふるさと三股に学び『生きる力』を拓く子どもの育成 ～家庭・地域と学校が連携を深める教育活動を通して～	○平成13年度研究紀要 ○研究所だより第25～28号
平成 14年度	確かな学力を身につけ、『生きる力』を拓く子どもの育成 ～「国語科」での基礎・基本を生かした「総合的な学習の時間」における 取組を通して～	○平成14年度研究紀要 ○研究所だより第29～31号
平成 15年度	確かな学力を身につけ、『生きる力』を拓く子どもの育成 ～「国語科」の「話すこと・聞くこと」の基礎・基本の確実な定着を目指して～	○平成15年度研究紀要 ○研究所だより第32～34号
平成 16年度	確かな学力を身につけ、『生きる力』を拓く子どもの育成 ～各教科の基礎・基本を生かした「総合的な学習の時間」の取組を通して～	○平成16年度研究紀要 ○研究所だより第35～37号
平成 17年度	確かな学力を身につけ、『生きる力』を拓く子どもの育成 ～小中連携を大切にした学力向上を目指す学習指導の工夫・改善～	○平成17年度研究紀要 ○研究所だより第38～40号
平成 18年度	確かな学力を身につけ、『生きる力』を拓く子どもの育成 ～小中連携を大切にした学力向上を目指す学習指導の工夫・改善～	○平成18年度研究紀要 ○研究所だより第41～43号
平成 19年度	確かな学力を身につけ、『生きる力』を拓く子どもの育成 ～小中連携を大切にした学力向上を目指す学習指導の工夫・改善～	○平成19年度研究紀要 ○研究所だより第44～46号
平成 20年度	三股の特性を生かした小中一貫教育の研究 ～学校と家庭・地域社会が連携した「あいさつ」「清掃」「郷土学習」の在り方～	○平成20年度研究紀要 ○研究所だより第47～49号
平成 21年度	三股の特性を生かした小中一貫教育の研究 ～学校と家庭・地域社会が連携した「あいさつ」「清掃」「郷土学習」の 在り方～	○平成21年度研究紀要 ○研究所だより第50～52号 ○文教みまた伝統教育 DVD ○文教みまたの基本的な行動 様式 (DVD付)
平成 22年度	三股の特性を生かした小中一貫教育の研究 ～学校と家庭・地域社会が連携した「あいさつ」「清掃」「郷土学習」の 在り方～	○平成22年度研究紀要 ○清掃指導資料 ○研究所だより第53～55号 ○手引「文教みまた」の教育
平成 23年度	三股町における教育の情報化の研究 ～教科指導・情報教育・校務の情報化の在り方～	○平成23年度研究紀要 ○研究所だより第56～58号
平成 24年度	三股町における教育の情報化の研究 ～教科指導・情報教育・校務の情報化の在り方～	○平成24年度研究紀要 ○研究所だより第59～61号 ○実物投影機簡単マニュアル
平成 25年度	三股町における教育の情報化の研究 ～教科指導・情報教育・校務の情報化の在り方～	○平成25年度研究紀要 ○研究所だより第62～64号 ○ICT機器「使い方サンプル」 ○情報モラル指導計画
平成 26年度	みまたん子の学力を伸ばす学習指導等の研究 ～小中連携を大切にした基礎的・基本的な内容の定着と学習習慣の形成を 目指して～	○平成26年度研究紀要 ○研究所だより第65～67号 ○家庭学習の手引き
平成 27年度	みまたん子の学力を伸ばす学習指導等の研究 ～小中連携を大切にした基礎的・基本的な内容の定着と学習習慣の形成を 目指して～	○平成27年度研究紀要 (町内小・中学校合作) ○研究所だより第68～70号
平成 28年度	みまたん子の学力を伸ばす学習指導等の研究 ～小中連携を大切にした基礎的・基本的な内容の定着と学習習慣の形成を 目指して～	○平成28年度研究紀要 (町内小・中学校合作) ○研究所だより第71～73号

8 平成29年度研究所員

職名	氏名	所属	備考
所長	宮内 浩二郎	三股町教育委員会	教育長
次長	渡具知 実	三股町教育委員会	教育課 課長
課長補佐	恒吉 正昭	三股町教育委員会	教育課
主幹	井上 千里	三股町教育委員会	教育課
副主幹	原田 誠	三股町教育委員会	教育課 指導主事
研究指導員	園田 修司	三股町教育委員会	研究指導員
研究員	近藤 加代子	三股小学校	教諭
研究員	能勢 和弘	三股小学校	指導教諭
研究員	佐藤 文香	勝岡小学校	教諭
研究員	日高 政晴	梶山小学校	教諭
研究員	奥野 左紀子	宮村小学校	教諭
研究員	藤田 政宏	長田小学校	教諭
研究員	小山田 友美	三股西小学校	教諭
研究員	今田 拓晃	三股西小学校	教諭
研究員	木村 精吾	三股中学校	教諭
研究員	南 洋一郎	三股中学校	教諭

9 研究の概要

(1) 研究主題及び副題

研究主題 みまたん子の学力を伸ばす学習指導法の研究

副題 各教科等におけるタブレットPCの効果的な活用の在り方を通して

(2) 主題設定の理由

平成32年度から小学校が、平成33年度から中学校が、次期学習指導要領による教育課程がスタートする。今回の改訂では、これからの社会は、人工知能（IT）が進化して、人間が活躍できる職業はなくなるのではないかと、また、今学校で教えていることは、時代が変化したら通用しなくなるのではないかと、ということが危惧されることから、子どもたちに、情報化やグローバル化など急激な社会的変化の中でも、未来の創り手となるために必要な資質・能力を確実に備えることのできる学校教育の実現を目指そうとしている。そのためには、よりよい学校教育を通してよりよい社会を創るという理念を学校と社会とが共有し、それぞれの学校において、必要な学習内容をどのように学び、どのような資質・能力を身に付けられるようにするかを教育課程において明確にしながら、社会との連携・協働によりその実現を図っていくこと、すなわち「社会に開かれた教育課程」の実現が重要となっている。そして、そのような教育課程の実現を図り、児童生徒に「生きる力」を育むことを目指すことが必要とされている。それは、各教科等の指導を通して、「知識・技能の習得」「思考力・判断力・表現力等の育成」「学びに向かう力・人間性等の涵養」を育むことであり、「何ができるようになるか」「何を学ぶか」「どのように学ぶか」等の視点で、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図っていくことである。さらに、今回の学習指導要領の改訂の重要なポイントの一つに「情報活用能力の育成」を挙げている。情報活用能力を、教科等を超えた全ての学習の基盤として生まれ活用される資質・能力と位置付け、教育課程全般を通じて確実に育成すること、そしてICTを活用した学習活動の充実を図ることを規定している。

また、本県においては「第二次宮崎県教育振興基本計画」が平成23年度から32年度の10年間の計画として策定され、少子高齢化、人口減少時代の到来、国際化・グローバル化等の社会情勢の中で、「未来を切り拓く心豊かでたくましい宮崎の人づくり」を目指している。その基本計画の「施策の目標Ⅱ－施策7」に、教員のICT活用指導力の向上を位置付けている。

「文教三股」と言われてきた三股町は、昔から教育熱心で幾多の人材を生んだ誇り高い土地柄である。「文教三股」とは、400年の歴史を持つ郷中教育、それを振興した三島通庸、この精神を受け継いで三股を築いた人々によって形成された言葉である。三股には「米の倉より頭の倉」という言葉があり、経済的な困難にもめげることなく教育に力を注ぐ教育尊重の気風がある。そのような中で、これまで本町では、平成22年度には児童生徒自ら「児童生徒憲章」を策定し、小中9年間を見通し共通実践として、「校門での一礼」「黙想座礼」「無言清掃」「郷土学習」などの「伝統教育」を行ってきた。また、「教育の情報化」を推進し、教科指導におけるICTの活用、情報教育、校務の情報化に取り組み、学校教育の質の向上を図ってきた。特に平成28年度は、宮崎県教育委員会指定「子どもの学びを高める“ひむか”の授業づくり推進事業」の「基礎学力定着指導実践推進の地域指定」により、三年間の成果を研究公開した。この研究により、教師の授業改善や家庭学習の充実が図ることができ、児童生徒の学力向上につながった。ただ、依然として学力向上の課題は大きく、それを支える教師の授業改善を図る必要がある。

そこで、本年度は、本町教育のさらなる充実と発展を図るために、昨年度の研究公開の成果を生かしつつ、次期学習指導要領や県の施策を鑑み、ICTを活用した学習活動の充実を図ることとし、研究主題を「みまたん子の学力を伸ばす学習指導法の研究」、副題を「各教科等におけるタブレットPCの効果的な活用の在り方」とし研究を推進することとした。この研究を通して、教師の授業改善につながるとともに、児童生徒の情報活用能力の育成及び学力向上を図ることができると考える。さらにこのことは、町教育基本目標の「未来を創る 心豊かで活気あふれる 文教三股の人づくり」につながるものであり、大変意義がある。

(3) 研究目標

三股町の小・中学校において、児童生徒の情報活用能力の育成と学力向上を図るために、教師の授業改善に向けて、各教科等におけるタブレットPCの効果的な活用の在り方を究明する。

(4) 研究仮説

三股町の小・中学校において、各教科等におけるタブレットPCの効果的な活用の在り方を究明すれば、教師の授業が改善され、児童生徒の情報活用能力の育成及び学力向上を図ることができだろう。

10 研究の全体構想図



1 1 事業計画

研究会等	月	日	曜	場所	研究内容
三股町教育研究所委嘱状交付式	4	18	火	第1研修室	町教育研究所開所式・委嘱状交付式
第1回研究会		25	火	第3研修室	
第2回研究会		2	火	第3研修室	
第3回研究会		9	火	第3研修室	
第4回研究会	5	16	火	第3研修室	
第5回研究会		23	火	第3研修室	
第6回研究会		30	火	第3研修室	
第7回研究会		6	火	第3研修室	
第8回研究会	6	13	火	第3研修室	
第9回研究会		20	火	第3研修室	
第10回研究会		27	火	第3研修室	
第11回研究会		4	火	第3研修室	
第12回研究会	7	18	火	第3研修室	
研究所だより発行		21	金		「研究所だより第74号」発行
第13回研究会		25	火	第3研修室	
第14回研究会		1	火	第3研修室	
町教育研究会夏季研修会		2	水	元気の杜他	研究発表①
第15回研究会	8	8	火	第3研修室	
第16回研究会		15	火	第3研修室	
第17回研究会		22	火	第3研修室	
第18回研究会		29	火	第3研修室	
第19回研究会		5	火	第3研修室	
第20回研究会	9	12	火	第3研修室	
第21回研究会		19	火	第3研修室	
第22回研究会		26	火	第3研修室	
第23回研究会		3	火	第3研修室	
第24回研究会		10	火	第3研修室	
第25回研究会	10	17	火	第3研修室	
第26回研究会		24	火	第3研修室	
第27回研究会		31	火	第3研修室	
第28回研究会		7	火	第3研修室	
第29回研究会		14	火	第3研修室	
町教育研究会秋季研修会	11	15	水	梶山小(他2校)	研究発表②
九教研連総会及び第68回研究発表大会		21~22		鹿児島県	総会・講演会・研究協議会・研究発表③
第30回研究会		28	火	第3研修室	
平成28年度歴代所員会第31回研究会		2	土	メインホテル	研究発表④
第32回研究会	12	5	火	第3研修室	
第33回研究会		19	火	第3研修室	
研究所だより発行		22	金		「研究所だより第75号」発行
第34回研究会		9	火	第3研修室	
第35回研究会	1	16	火	第3研修室	
第36回研究会		23	火	第3研修室	
第37回研究会		30	火	第3研修室	
第38回研究会		6	火	第3研修室	
県教育研究機関連絡協議会研究発表大会	2	9	金	県研修センター	研究発表⑤・研究協議
第39回研究会		13	火	第3研修室	
平成29年度三股町教育研究所閉所式		20	火	役場4階	閉所式・研究発表⑥
研究所だより発行	3	26	月		研究紀要・「研究所だより第76号」発行

県教育研究機関連絡協議会総会(所長、研究指導員)5月30日(火):県教育研修センター
 ※県教育研究機関連絡協議会第1回運営委員会(運営委員)10月20日(金)県教育研修センター
 ※県教育研究機関連絡協議会第2回運営委員会(運営委員)11月17日(金)県教育研修センター
 ※研究場所やバスの予約等の確認(第1研修室、第3研修室、メインホテル、役場4階会議室、町バス)

12 歴代研究所員

(1) 歴代事務局職員

職名等	氏名	在任期間
所長	桑畑 徳次郎	平成元年度～3年度
〃	隈元 次也	平成4年度～7年度
〃	中西 泰昌	平成8年度～16年6月20日
〃	田中 久光	平成16年6月21日～平成24年6月20日
〃	岩崎 健一郎	平成24年6月21日～平成25年3月5日
〃	宮内 浩二郎	平成25年4月25日～
次長	大峰 美成	平成元年度～4年度
〃	大野 元康 弘	平成5年度
〃	竹田 良彦	平成6年度～7年度
〃	柳橋 一彦	平成8年度～10年度
〃	白濱 丸雄	平成11年度～13年度
〃	大河内 清彦	平成14年度
〃	外園 純一	平成15年度
〃	野元 祥一	平成16年度～23年度
〃	重信 和人	平成24年度
〃	山元 道弥	平成25年度～平成26年度
〃	永吉 雅彦	平成27年度
〃	渡具知 実	平成28年度～
指導主事	福永 弘幸	平成25年度～26年度
〃	酒井 昭弘	平成27年度～28年度
〃	原田 誠	平成29年度～
教育課教育 研究所担当	下沖 敏子	平成元年度～6年度
〃	杉下 知子	平成7年度～8年度
〃	酒井 あきみ	平成9年度
〃	永山 広美	平成10年度～13年度
〃	長友 美樹	平成14年度～19年度
〃	出水 真弓	平成20年度～24年度
〃	湯浅 かおり	平成25年度～26年度
〃	山内 まどか	平成26年度
〃	湯浅 かおり	平成27年度
〃	井上 千里	平成28年度～
研究指導員	桑山 誠	平成元年度～6年度
〃	桑畑 初也	平成7年度
〃	下大田 義弘	平成8年度～10年度
〃	福重 晴夫	平成11年度
〃	立元 久夫	平成12年度～13年9月30日
〃	坂元 克吉	平成13年10月1日～15年度
〃	黒木 敏行	平成16年度～平成25年度
〃	馬場 真吾	平成26年度～平成28年度
〃	園田 修司	平成29年度～

(2) 歴代研究員

番号	氏名	在任期間	番号	氏名	在任期間
1	有村 博満	平成元年度～2年度	51	鶴田 浩明	平成9年度～10年度
2	横田 通久	平成元年度～2年度	52	片田 茂	平成9年度～10年度
3	篠原 義行	平成元年度	53	黒木真由美	平成10年度～11年度
4	西畑 幸一	平成元年度～2年度	54	二宮 聡	平成10年度～11年度
5	小島 敏郎	平成元年度～2年度	55	谷村 平昭	平成10年度
6	川野 敏広	平成元年度	56	鈴木 和義	平成10年度～11年度
7	池田 泰子	平成元年度	57	大嶋佐知子	平成10年度～11年度
8	池田 秀夫	平成元年度	58	渡 勝	平成10年度～11年度
9	斉藤 克彦	平成元年度～2年度	59	宇都野 研	平成10年度
10	楠牟禮 武	平成元年度	60	玉木 克憲	平成11年度～12年度
11	野口 直矩	平成2年度～3年度	61	富岡 範之	平成11年度
12	中村 辰郎	平成2年度～3年度	62	吉田 佳充	平成11年度～12年度
13	本田 良介	平成2年度～3年度	63	橋口 浩康	平成11年度
14	土井 恵子	平成2年度	64	浅田 肇	平成11年度～12年度
15	千代反田寛	平成2年度	65	日高 鶴世	平成11年度
16	田原 誠一	平成3年度～5年度	66	束野千穂子	平成12年度～13年度
17	田中 美充	平成3年度～4年度	67	岡崎 貴子	平成12年度～13年度
18	日高誠一郎	平成3年度～5年度	68	別府 英樹	平成12年度～13年度
19	須賀田和子	平成3年度	69	桑迫 明	平成12年度～13年度
20	高森 賢一	平成3年度～4年度	70	濱崎かおり	平成12年度～13年度
21	飛松 功	平成3年度	71	中山 貴義	平成12年度～13年度
22	田邊 文彦	平成3年度	72	長田 直子	平成13年度
23	岩崎 文彰	平成4年度～5年度	73	池水 則雄	平成13年度
24	榊原 茂	平成4年度	74	柚木崎 誠	平成13年度～14年度
25	本部礼次郎	平成4年度	75	坂元 祐征	平成13年度～14年度
26	宮崎 久子	平成4年度～5年度	76	竹森 文洋	平成14、24～25年度
27	上川路伸一	平成4年度～5年度	77	末廣 功	平成14年度
28	尾前 亮一	平成5年度	78	下津 謙之	平成14年度
29	岡本 佳三	平成5年度～6年度	79	野崎 成嗣	平成14年度～15年度
30	甲斐 真理	平成5年度～6年度	80	長友 聡美	平成14年度～15年度
31	崎田 茂樹	平成5年度～6年度	81	大西 寛	平成14年度～15年度
32	中野 克洋	平成5年度～6年度	82	井上 浩樹	平成14年度～15年度
33	萱嶋 秀雄	平成6年度～7年度	83	濱脇きよみ	平成14年度～15年度
34	岩崎 淳	平成6年度	84	児玉 尚洋	平成15年度～16年度
35	日高 正博	平成6年度～7年度	85	津江 麗子	平成15年度～16年度
36	八重尾初久	平成6年度～7年度	86	安藤加代子	平成15年度～16年度
37	川上美和子	平成6年度～7年度	87	福山 勝文	平成15年度～16年度
38	野島 玄	平成6年度～7年度	88	菅沼 彰洋	平成15年度～16年度
39	日高 千穂	平成7年度～8年度	89	宗像 瑞代	平成16年度
40	池田 弘美	平成7年度～8年度	90	柿田 雅彦	平成16年度～17年度
41	鈴木 康伸	平成7年度～8年度	91	弓削 光孝	平成16年度～17年度
42	吉田 育郎	平成7年度	92	山内けい子	平成16年度～17年度
43	神崎 美希	平成8年度～9年度	93	田原 理恵	平成16年度～17年度
44	鶴田 裕一	平成8年度～9年度	94	細山田和彦	平成17年度～18年度
45	杉木 裕二	平成8年度～9年度	95	岩切 武志	平成17年度～18年度
46	溝口 常彦	平成8年度～9年度	96	渡邊 光浩	平成17年度～18年度
47	黒木 朋子	平成8年度～9年度	97	南谷 智昭	平成17年度～18年度
48	守屋 美樹	平成8年度～9年度	98	田中 浩己	平成17年度～18年度
49	小野 智弘	平成8年度～9年度	99	主税 英治	平成17年度～18年度
50	北野 英雄	平成9年度～10年度	100	福満恵里子	平成18年度～19年度

番号	氏名	在任期間	番号	氏名	在任期間
101	宮脇誠一郎	平成18年度	153	藤田 政宏	平成28年度～29年度
102	宮下 慶子	平成18年度～19年度	154	小山田友美	平成28年度～29年度
103	藤田 陽一	平成18年度～19年度	155	木村 精吾	平成28年度～29年度
104	玉木 昌子	平成19年度～20年度	156	能勢 和弘	平成29年度～30年度
105	山本 亮	平成19年度	157	佐藤 文香	平成29年度～30年度
106	西村 直美	平成19年度	158	奥野左紀子	平成29年度～30年度
107	原 圭史	平成19～20、22～23	159	今田 拓晃	平成29年度～30年度
108	小川 賢治	平成19年度～20年度	160	南 洋一郎	平成29年度～30年度
109	富士本次洋	平成19年度～20年度			
110	久保田 光	平成19年度～20年度			
111	吉村 貴樹	平成20年度～21年度			
112	宇戸田 貢	平成20年度			
113	馬場 智	平成20年度～21年度			
114	押方由美子	平成20年度～21年度			
115	倉田 和也	平成20年度～21年度			
116	黒木 賢一	平成21年度～22年度			
117	湯地 豊和	平成21年度～22年度			
118	行田真由美	平成21年度～22年度			
119	丸山 広	平成21年度～22年度			
120	古賀 正洋	平成21年度～22年度			
121	田口 道士	平成21年度～22年度			
122	古川 ゆか	平成22年度～23年度			
123	石崎 文代	平成22年度～23年度			
124	渡邊 友恵	平成22年度～23年度			
125	小野田武晃	平成23年度～24年度			
126	享保健太郎	平成23年度～24年度			
127	内村 和義	平成23年度～24年度			
128	鹿嶋美由紀	平成23年度～24年度			
129	平田 智希	平成23年度～24年度			
130	中世 宏樹	平成23年度～24年度			
131	窪谷 藍弓	平成24年度～25年度			
132	武本 良重	平成24年度～25年度			
133	小野 裕子	平成24年度～25年度			
134	源 千穂	平成25年度～26年度			
135	外山 繁	平成25年度			
136	坂元恵美子	平成25年度～26年度			
137	西 慎吾	平成25年度～26年度			
138	中原さおり	平成25年度～26年度			
139	杉尾 政和	平成25年度～26年度			
140	高橋 亮一	平成26年度～27年度			
141	耒住 政志	平成26年度			
142	福岡 茂樹	平成26年度～27年度			
143	渡邊 政彦	平成26年度～27年度			
144	林 耕治	平成26年度～27年度			
145	松田 優子	平成27年度～28年度			
146	外山 繁	平成27年度～28年度			
147	黒木 千穂	平成27年度～28年度			
148	西川 元	平成27年度			
149	緒方 宏文	平成27年度～28年度			
150	福永 悦子	平成27年度～28年度			
151	近藤加代子	平成28年度～29年度			
152	日高 政晴	平成28年度～29年度			

1 3 平成29年度 三股町立小・中学校の研究主題・副題

【三股小学校】

研究主題 できた！もっと！の児童を育てる学習指導
副 題 理解と定着を図る算数科の取組を中心として

【勝岡小学校】

研究主題 かつおっ子の学力向上
副 題 みまたんモデルと4つのチェックポイントの実践を通して

【梶山小学校】

研究主題 みんなが「わかる・できる」授業づくりの在り方
副 題 課題解決に向けた授業改善を図る取組を通して

【宮村小学校】

研究主題 すべての子どもたちが「分かる・できる」と感じる授業への改善
副 題 4つのチェックポイントの実践と、学習環境の充実を通して

【長田小学校】

研究主題 みまたん子の学力を伸ばす学習指導等の研究
副 題 基礎的・基本的な学習内容の定着と効果的なタブレットPCの活用を目指して

【三股西小学校】

研究主題 西っ子の学力を伸ばす学習指導等の研究
副 題 基礎的・基本的な内容の定着を図る算数科の指導を中心とした授業実践と日常指導の在り方

【三股中学校】

研究主題 みまたん子の学力を伸ばす学習指導等の研究
副 題 小中連携を大切にした学力向上の取組を通して

